

# リハビリ通信

作業療法の一環で、「園芸」を行っています。3月はジャガイモ植えを行いました。当日は学生ボランティアも交えて、いつも以上に活気のある雰囲気の中で作業が行われました。作業後には、『今から収穫が楽しみ』、『農家の方の大変さが分かった』、『学生さんとの交流も刺激になった』などの感想が聞かれています。

上記の活動以外では農業ボランティアとの交流や地域での農業体験なども実施しています。「社会との繋がり」も意識して、様々な体験が出来るプログラムになっています。



## 当院の取り組み

衣料品販売 平成 26 年 3 月 26 日 (水)

患者様を対象とした衣料品販売会を開催しました。季節に合った商品を取り揃え、患者様にも好評でした。



## お知らせ



### 診療報酬改定について

本年 4 月 1 日に診療報酬が改定されました。3月までと 4 月からでは点数が異なることがあります。ご不明な点は、医事課までお問い合わせください。

### 消費税について

消費税率改定に伴い、保険外費用の税率を 8%とさせていただきます。ご了承ください。

## 3月の行事食



- ★ちらし寿司
- ★お吸い物
- ★お刺身
- ★京風五目豆腐の煮物
- ★プリンアラモード

〒355-0807  
 埼玉県比企郡滑川町和泉 704  
 TEL:0493-56-3191  
 FAX:0493-56-4831  
 HP:<http://www.kokoro.or.jp>  
 発行：医療法人 昭友会  
 埼玉森林病院 広報委員会

## 精神保健福祉法改正について

平成 26 年 4 月より精神保健福祉法の改正が施行されました。

精神保健福祉法といってもあまり聞き慣れない方が多いと思いますが、精神障害者の医療・保護を行うことや、社会復帰の促進などについて定められた法律です。

今回の法改正では精神障害者の地域生活への移行を促進するための法律が改定されました。その中には、「保護者制度の廃止」「入院手続きの見直し」等が行われました。

法改正前は入院時同意いただいた保護者に精神障害者に治療を受けさせる義務等の規定が課されていましたが、保護者になった家族の負担を軽減するために「保護者制度を廃止」し、入院時の同意方法や手続きを変更するといったことが定められました。また退院後の生活環境に関する相談を行う相談員の設置や退院に向けて話し合いができる場の設置が病院に求められ、院内で体制整備を行ったところでした。

また、新規入院者は 1 年以内に退院できるように、長期入院者は定期的に見直しができるようにと、“精神障害者に携わる全ての関係者が目指すべき方向性を定める”として策定されました。

当院では精神科医療の提供と地域生活への移行等について取り組んで参りましたが、今回の法改正を踏まえ、精神障害者に携わる関係者との連携を密にし、地域生活へ移行できる方へのお手伝いができるよう、より一層取り組んでいきたいと考えております。

また将来に向けた取り組みを視野に入れ、地域の皆様に必要とされる医療機関を目指して活動して行きたいと考えておりますので、どうぞご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

# 家族懇談会

当院では年に2回家族懇談会を開催しております。毎回内容の検討を重ね準備を行い、病院と家族様との意見交換の場の提供、また家族様同士、相互の支え合いを促進することを目的としております。

3月29日に第15回目となる家族懇談会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、29名の家族様の参加をいただきました。

今回の講演にはピアサポーターの方と東松山市総合福祉エリアの職員の方にご来院いただきました。「ピア」とは仲間・対等という意味の言葉です。同じような障害や病気を抱え、ご自身の体験・人生経験を生かして支援を行ってくれる方のことを指します。当院の活動の一つ、若草プログラムにも参加下さっている方々であり、活動を通して患者様との交流を図ってくださっています。

講演では自身の体験発表や生活全般をビデオに収めたものを用意いただき上映を致しました。ピアサポーターの方の経験を生の声で伺うことができ、家族様、職員ともに胸を打たれその後の懇談会でも多くのご感想・ご意見を寄せてくださいました。

大変貴重で有意義な時間となり、お力添えいただいた方々に感謝申し上げます。次回の懇談会もたくさんの家族様の参加を心よりお待ちしております。



# 院長講演会

県市町村からの依頼を受け、当院の院長が地域住民、医療・福祉関係者に向けた「認知症」や「自殺対策」等の講演を行っています。今後も講演活動を通して精神疾患に関する啓蒙活動を積極的に取り組んでいきます。

## 【最近の講演】

平成26年1月14日：平成25年度第2回毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会総会における研修 『認知症について』

平成26年1月30日：ゲートキーパー養成講座『知っておきたい高齢期のうつ病と対応』 東松山保健所

平成26年2月2日：平成25年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会 『診断編』 埼玉県福祉部高齢介護課

# 新入職医師紹介

精神科医師 佐々木 祥人

初めまして。この度、当院に勤務することになりました。以前は大学病院で精神科救急、身体疾患合併精神科治療等に関わっていました。今後は地域での精神医療に従事させていただこうと思えます。今後ともよろしくお願いたします。

精神科医師 吉田 真

4年ほど前にも勤務していましたが、この度、再び入職しました。今まで主に統合失調症、気分障害の治療にあたって来ました。今後ともよろしくお願いたします。

# 院内研修

## 院内感染対策

平成26年1月15日

患者様、医療従事者を感染から守るため定期的に研修を行っています。今回はテルモ株式会社の講義を受け、手指消毒の手順や衛生的な手洗いにおける除菌効果など学びました。研修を継続することで職員一同院内感染防止に努めてまいります。

## CVPPP (Comprehensive Violence Prevention and Protection Programme :

包括的暴力防止プログラム)

平成26年1月22日

暴力によって生じる不利益や暴力に至るメカニズムなど根拠に基づいた内容の講義を行いました。また実際に起こり得る暴力に対しての離脱方法やどのようにして患者様の安全を守るのかなど、対処方法を実技演習を通して学びました。研修は基本的な内容から応用的な内容へとレベルアップしています。患者様の安全を第一に考えた行動ができるよう演習を繰り返してまいります。

## 精神保健福祉法

平成26年2月19日

精神障がいの状態を知ることや、精神障がいの特性に沿った支援を行うための基本的な考え方を学びました。また、行動制限を受ける患者様の気持ちを知るために体験実習を取り入れた研修を行いました。患者様の人権を尊重し、より良い医療を提供できるよう努めてまいります。

# 『お口の中も健康ですか!?!』

歯科医師 石井 純二

皆さんのなかでも犬や猫を飼われている方は多いのではないのでしょうか？昔の話ですが、私は歯科医師になる前、猫を飼っていたことがあります。その猫が、あるとき非常にキャットフードを食べにくそうにしていました。そのうちに擦り寄ってきてニャーと鳴くたびに口臭がとても臭く感じるようになり、更に暫くすると、彼の餌の皿の脇に歯が転がって落ちているようになりました。しかもその歯は虫歯もなくとてもきれいでした。さすがに「これはまずい」と思い得意の爪で引っかかれながらも口をこじ開けて見ると、残り少ない歯に歯垢と歯石が付着し周囲の歯肉は赤く腫れてひどい口臭を放っていました。ここまで放置しておいた飼い主も飼い主でしたが・・・やがて具合が悪くなり動物病院に連れていき治療をしたものの最後は腎臓機能低下等でこの世を去りました。このことをきっかけで歯科医になったわけではありませんが、現在歯周病と全身疾患との関連性が注目されてきていることとふと思い出したのです。

さて虫歯は1本もないと思っている皆さんは歯肉の状態はどうでしょうか？食生活を含めた生活習慣、環境、ストレス、それらに影響を受けている口腔内の衛生状態に気を配っていますか？虫歯の悪化放置が与える影響、歯周病と脳血管、心臓疾患、誤嚥性肺炎、糖尿病、腎疾患等など全身疾患との関係、影響を認識する必要があります。腸内細菌のバランスが大事なように口腔内も多数の常在菌によりバランスが保たれています。そのバランスを保つために必須なことは口腔ケアで正しいブラッシングが第一歩です。気軽に歯科衛生士に相談してください。彼女たちは口腔衛生に携わる専門職ですから、ぜひ声をかけてください。